

2018年 矢田東地区自主防災訓練について (矢田東小学校合同避難訓練)

参考

日時:平成30年9月8日(土)9:00~10:00(8:45~避難行動開始)
場所:矢田東小学校
参加者:【矢田東地区】約550名
【区政会議委員】建林部会長・藤本英治委員・花川委員
【区役所】齋藤課長
実施主体:矢田東連合振興町会・矢田東小学校・矢田東社会福祉協議会



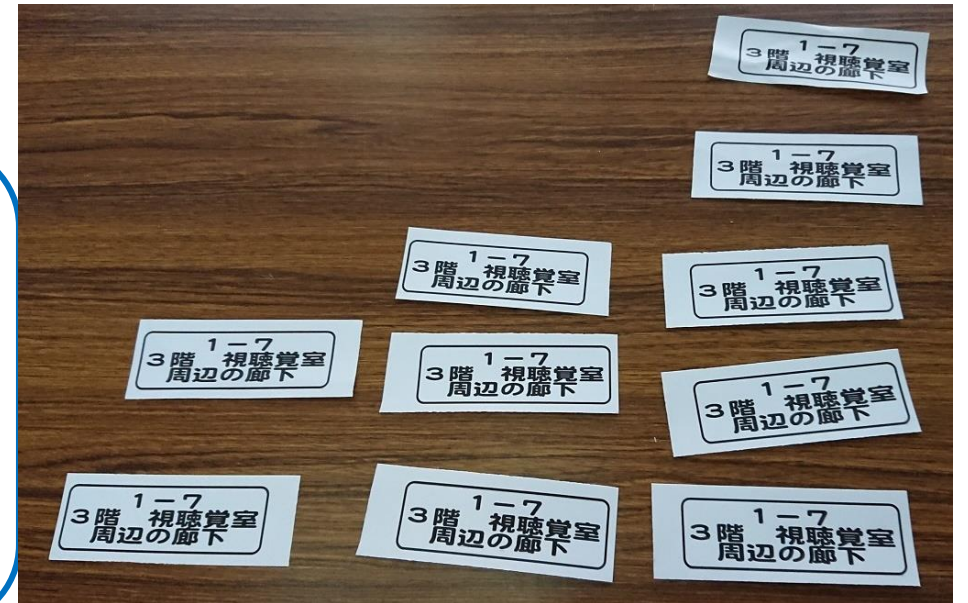
訓練概要

- 地域と学校がタイアップした取組
- 周知は学校連絡と回覧板。保護者の参画を促す工夫として授業参観と合わせての実施。
→児童は教室で1限目の授業に参加、その時間に保護者や地域の方は講堂で講演会を聴講。
2限目から保護者は学習参観へ参加。
- 「大和川の増水により避難勧告が出た」という想定で「避難訓練登校」と位置付けている。
- 受付開始は8時半から実施。1-1町会~9-1町会まで計19町会に分かれて座るようプラカードで明示。
8:50~9:00に児童と保護者が登校。

講演会内容(1)

司会: 酒井災害救助部長(防災リーダー隊長)

- ・今回の取組みの位置づけ・概要
- ・青少年指導員・青少年福祉委員総勢56人を新たに防災リーダーに位置づけての初めての訓練
- ・受付時に氏名記入をやめ、避難教室を記載したカードに変更、学校を町会ごとに部屋分け
- ・我が家の防災メモを作成中、また配布予定 などを紹介



「自然災害から身を守るために」: 東住吉区区民企画課 西井係長

- ・今回の台風21号と昨年の台風との違いを説明、区広報紙9月号に掲載した防災マップを紹介。
- ・昨年の状況として、大和川の出水状況、避難者数・避難所開設状況、大和川を含めた地形の断面図(大和川から大阪市内に向けて傾斜)、ハザードマップの想定、テレビのデータ放送を活用した河川水位や雨量も含めた防災情報の取り方の確認、自助(非常持出品)・共助(声かけ)など「避難情報の種類」と「取るべき行動」を中心に説明。



講演会内容(2)

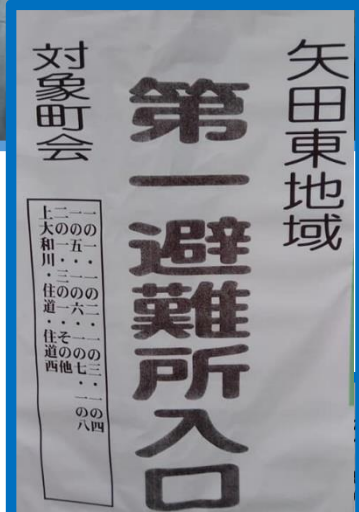
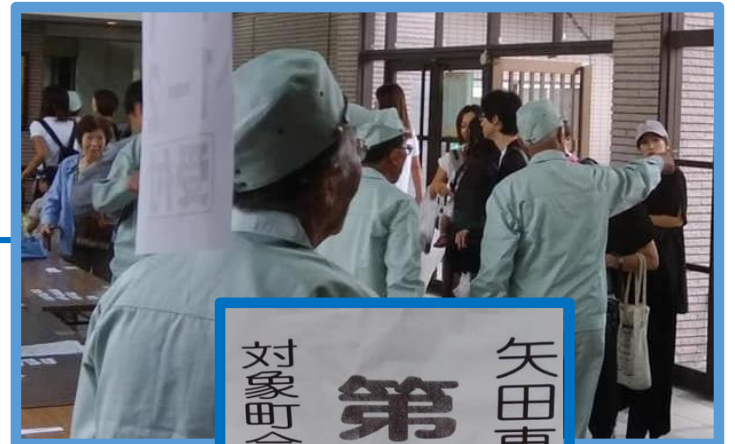
「中学生防災リーダーの取組み」: 矢田中学校 西川校長先生

- 通常、矢田中学での防災訓練は地震と火災を想定しての2回のみだったが、
 - ・1年生で図上訓練、
 - ・2年生で防災実技訓練(救急救命、家屋倒壊からの救助、簡易ポンプ操作)、
 - ・3年生で地域ごとに分かれて防災リーダーとフィールドワークに取り組むこととした。
- これに加えて、夏休み期間に中学生防災リーダーを募集し、20名の応募があった。
 - ①大和川の氾濫を想定しての被害と行動、
 - ②上町断層地震を想定しての被害と行動、
 - ③南海トラフ大地震を想定しての被害と行動、を検討。

文化祭や地域との交流で発表、東住吉消防署や防災リーダーの酒井さんとも一緒に取り組んでいる。

・和歌山県広川町の稲むらの火の館で、まちをあげての防災の取組みを学ぼうと9月15日(土)に出かけて行って防災学習の予定。

- 中学生が自分たちの意識を高める学習として、災害弱者となるお年寄りと中学生のつながり作りも検討している。
- 避難の際に教室(※廊下ではなく)に入ることができるよう、教室のカギをマスターキーでも対応できるよう取り替えた。



教育説明会のご案内

り、避難訓練登校・講演会・学習参観・ようございます。本日の流れは以下のよう

時間	児童	保護者・地域の方	
8:50~9:00	登校後、教室へ	講堂に集合	
9:00~9:15	朝の会		
9:15~10:00	1時間目の学習	講演会(講堂)	
※参観ではありません。			
10:15~11:00	【学習参観(学習内容と場所)】		
1年	1組	算数科 どちらがながい	11組教室
1年	2組	国語科 ありがとうをつたえよう	12組教室
2年	1組	道徳科 助かった命	13組教室
2年	2組	外国科 アルファベットとなかよし	14組教室
3年	1組	算数科 公倍数を使って求めよう	15組教室
3年	2組	国語科 習字『成長』	16組教室
4年	1組	総合 はがきで運動会の招待状を書こう	17組教室
4年	2組		18組教室

11:00~ 終わりの会・下校

11:15~ 教育説明会(大講堂) P1A新着録(ラウンジ)

本校児童の実態を分析し、本校の教育目標や特色の達成に向け、取組んでいること、及び関係者との連携などをお話しさせていただきます。

学習参観等のご出席確認の名簿へのチェックは、各教室で行います。各教室・講堂は土足禁止ですので、スリッパ等に履き替えてお入りください。保護者証の携帯をお願いします。